



平成 29 年 10 月、三河繊維技術センターで
開催された講演会の様子

平成30年1月10日（水）
あいち産業科学技術総合センター
三河繊維技術センター 産業資材開発室
担当 山口、原田、山本
電話 0533-59-7146
愛知県産業労働部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 山田、佐野、林
内線 3388、3389
ダイヤルイン 052-954-6347

総合技術支援セミナーの参加者を募集します！

『炭素繊維の特性を生かしたモノづくり ～新製品開発のヒント～』

あいち産業科学技術総合センター三河繊維技術センターでは、豊橋商工会議所繊維業部会、豊橋繊維振興会と連携して、モノづくりに取り組む地域中小企業を対象に、近年、様々な産業分野で用途が拡大している炭素繊維複合材料（CFRP）※¹に焦点を当て、新製品開発のヒントとなるセミナーを開催します。

本セミナーでは、企業の第一線で炭素繊維の製造から CFRP の成形・加工まで幅広い技術に長年携わってきた GACT 代表の石川源氏いしかわげんをお招きし、炭素繊維の特性を生かしたモノづくりについて、具体的な製品例を数多く交えながら分かりやすくお話ししていただきます。また、分析機器メーカーで先端評価技術に携わっている株式会社島津製作所おおこうちひろかずの大河内宏和氏より最新の X 線 CT※² 技術を用いた繊維複合材料の内部観察事例について紹介していただきます。

参加は無料です。多くの皆様の御参加をお待ちしています。

1 日時

平成 30 年 2 月 16 日（金） 午後 2 時から午後 4 時まで（受付開始：午後 1 時 30 分）

2 場所

豊橋商工会議所 会議室
（豊橋市花田町字石塚42-1）
電話：0532-53-7211

3 主催

あいち産業科学技術総合センター三河繊維技術センター
豊橋商工会議所繊維業部会
豊橋繊維振興会

4 内容

(1) 講演（午後 2 時～午後 3 時 30 分）

「炭素繊維の特性を生かしたモノづくり ～新製品開発のヒント～」

講師：GACT 代表

先端材料技術協会 (SAMPE Japan) 副会長 ^{いしかわ げん} 石川 源 氏

(2) 技術紹介（午後 3 時 30 分～午後 4 時）

「最新の X 線 CT 技術による繊維複合材料の内部観察事例」

講師：株式会社島津製作所 分析計測事業部

グローバルマーケティング部 プロダクトエキスパートグループ

主任 ^{おおこうち ひろかず} 大河内 宏和 氏

5 参加費

無料

6 対象者

技術開発に取り組む企業の方々を始め、どなたでも参加できます。

7 定員

50 名（申込先着順）

8 申込方法

- ・参加申込書に必要事項を記入の上、FAX 又は電子メールでお申し込みください。
- ・申込書は、あいち産業科学技術総合センターの Web ページ
(<http://www.aichi-inst.jp/news/>) からダウンロードできます。

9 申込期限

平成30年2月15日（木）

※定員に達し次第、締め切ります。御了承ください。

※受講票の発行等はいりません。お申込みの上、直接会場へお越しください。

なお、定員超過により御参加いただけない場合は御連絡させていただきます。

10 申込先及び問合せ先

あいち産業科学技術総合センター

三河繊維技術センター 産業資材開発室（担当：山口、原田、山本）

〒443-0013 蒲郡市大塚町伊賀久保109

電話：0533-59-7146 FAX：0533-59-7176

Mail：mikawa@aichi-inst.jp

URL：http://www.aichi-inst.jp/mikawa/

【用語説明】

※1 炭素繊維複合材料（CFRP）	炭素繊維と樹脂からなる複合材料。炭素繊維複合材料（CFRP）は高強度であり、金属等の競合材料と比較して圧倒的な軽量化が実現できる。 用途は、航空機や風力発電、圧力容器などに加え、近年では自動車にも拡大している。 CFRP は、Carbon Fiber Reinforced Plastics（炭素繊維強化プラスチック）の略。
※2 X 線 CT	対象物に様々な方向から X 線を照射し、集めた透過データをコンピュータで処理することにより、その内部画像を三次元的に構成する技術、あるいはそれを行うための機器。 CT は、Computed Tomography（コンピュータ断層撮影）の略。